

川根本町 図書室だより

5月

2023年5月号

- ・文化会館図書室(小長井)
- ・山村開発センター図書室(上長尾)
- ・移動図書館車やまびこ号:川根本町内7コース
- TEL:0547-59-3106(文化会館)
- TEL:0547-56-2231(山村開発センター)

- ☆ 開室時間:午前9時～午後5時
- ☆ 休室日:月曜日・第3日曜日(21日)・祝日の翌日(6日)
- ☆ やまびこ号巡回コースは



かわねフォン、町のホームページでご確認いただけます。
なお、年間予定表は図書室で配布しています。

新 着 図 書

『夏井いつきの「今日から一句」』

夏井いつき 著 第三文明社

地道な努力こそが、上達の近道

文



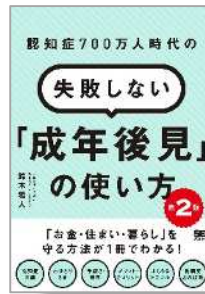
「俳句は筋トレと同じで、続けていけばいくほど間違いなく筋力ついていきます。身についた筋肉は人を裏切りません。『継続は力なり』とは、まさに俳句修業そのものを言い表す言葉です」とのコンセプトで、投句者の作品を「学びの材料」に…。読み進むうちに、自然と俳句への理解が進み、ノウハウが身につきます。

『認知症700万人時代の失敗しない「成年後見」の使い方』

鈴木雅人 著 翔泳社

わかる!「成年後見」

山



認知症の人の財産管理・見守り、遠距離介護、相続、空き家問題。家族や自分の「もしも」への備えは、誰もが避けられない問題です。本書では、社会福祉士と行政書士の資格を持ち、福祉と法律の両面から後見業務をおこなう著者が、成年後見制度についてわかりやすく紹介します。

『仙台育英日本一からの招待』

須江航 著 カンゼン

幸福度の高いチームづくり

文

2022年夏
東北勢初の甲子園優勝!
チームスローガンは『日本一からの招待。』
「目標から招かれるほどに、それぞれの本質を追求する…。すなわち日本一は勝ちとるもの以上に招かれるものである…。チーム作りから育成論、指導論、教育論、過去の失敗談まで、監督自らが包み隠さず明かす!



『徳川家康 知られざる実像』

小和田哲男 著 静岡新聞社

乱世を生き抜いた天下人の生涯

山

徳川家康は今川家の“人質”から身を起し、いかにして天下取りを果たしたのか。織田信長との同盟時代や、豊臣秀吉の臣下に組み込まれていた苦難の時代をどう乗り越えていったのか。大河ドラマの歴史考証を務める著者が、最新の研究成果も取り入れつつ、これまで知られてこなかった家康像に光を当てる。



マンガ界のレジェンドが一堂に会した夢の競作

そういう話
だったんだ!

マンガ日本の古典 全32巻

古典の名作が
読みやすい
読む!

- ・古事記 石ノ森章太郎
- ・今昔物語 水木しげる
- ・太平記 さいとうたかを 他



◎ 新着図書

🔍 新刊の詳しい情報は、【川根本町図書ネット】で検索。または、右記QRコードよりご確認いただけます。



川根本町
図書ネット
ホームページ



図書日より
バックナンバー

文化会館図書室所蔵	山村開発センター図書室所蔵
<p>●『君が残した贈りもの』 藤本ひとみ 著 講談社 数学界に自分の頭脳を捧げたいと思っている上杉和典は、互い才能を認め合っていた野球部エースの早逝に触れ、彼が命を削っても成し遂げなかった真の目的を探し始める。それが自分の人生を揺るがせるものになるとは知らずに――。</p>	<p>●『朝星夜星』 朝井まかて 著 PHP研究所 幕末から維新、明治と激動の時代の外交を料理で支えた男がいた……。日本初の洋食屋を長崎で開き、大阪に進出してレストラン&ホテルを開業、近代大阪の発展に貢献した草野丈吉を、妻ゆきの視点から描いた歴史小説。</p>
<p>●『4月1日のマイホーム』 真梨幸子 著 実業之日本社 都内の分譲住宅に胸膨らませ引っ越してきた住人たちが、ある家から死体が見つかった。この土地にはかつて、昭和30年代に往年のスター・未唯紗英子が建てたアパートメントがあり、大量殺人事件が起きたという噂……。土地の因縁か、事故物件か。</p>	<p>●『神無島のウラ』 あさのあつこ 著 小学館 十二歳で離れた島に二十年ぶりに戻った榎屋深津。全校生徒十人ほどの学校の臨時教諭となり、島で過ごす生活の中で、深津が過去と対峙し、再生していく姿を描く。</p>
<p>●『逆転のバラッド』 宇佐美まこと 著 講談社 みなと湯は地元で暮らす昭和世代にとつての密かな憩いの場。それぞれ人生に諦念を抱きながらも日々そこで交流を深めていた彼らの前に突然現れたのは、不審死したみなと湯の銀行融資担当・丸岡の元婚約者・礼美。彼女は丸岡の死の真相と銀行の悪行を四人に訴える。</p>	<p>●『あかあかや明恵』 梓澤要 著 新潮社 武家に生まれ、八歳で父母を亡くし、十六歳で出家した明恵。承久の乱で朝廷軍をかくまるも、その教えに打たれた幕府軍の総大将・北条泰時が後に帰依したことで知られる、華厳宗中興の祖を描く傑作歴史長篇。</p>
<p>●『地図と拳』 小川哲 著 集英社 ひとつの都市が現われ、そして消えた。 日露戦争前夜から第2次大戦までの半世紀、満洲の名もない都市で繰り広げられる知略と殺戮。日本SF界の新星が放つ、歴史×空想小説。第168回直木賞受賞作。</p>	<p>●『ゆうべの食卓』 角田光代 著 オレンジページ 新型コロナに翻弄されながら離婚を決意する女性。恋人にふられたのをきっかけに料理に目覚めるサラリーマン。実家を売却することになった兄弟のささやかな宴会。さまざまな人生のひとつコマを「食卓」というキーワードで紡いだ短篇集。</p>
<p> ●『ナマケモノヨガ』 新井洋行 作 ポプラ社 「ナマ、ナマ、ケモノ、ナマケモノ！」 楽しいリズムとポーズで、ゆる～いヨガにチャレンジ! 親子のスキンシップを促します。</p>	<p> ●『にじいろのさかなとおはなしさん』 マーカス・フィスター 作 講談社 おひるねをしていたにじうおに、げんきでちょっとふうがわりなウンベルトがこえをかけました。「きみにだいじなはなしがあるんだ」……。</p>



山村開発センター図書室所蔵

『ゲッターズ飯田の五星三心占い 2023完全版』

ゲッターズ飯田 著 幻冬舎

この本は「ゲッターズ飯田の五星三心占い2023」全12タイプの本を1冊にまとめたもので、2023年の自分の運氣だけではなく、他の人の運氣も調べることができます。

総合運 恋愛運 結婚運 仕事運 買い物・金運 美容・健康運
親子・家族運 気になる相手との相性などがわかります。
生活の中で実践できる開運のヒントがいっぱいの本書を読んで、
自分も家族もよりハッピーな1年に!

図書室スタッフK